

社会実験協定の締結について

2025年2月10日

なんば広場マネジメント法人設立準備委員会

前回委員会振り返り

8月23日の未来会議（官民合同会議）にて今後のなんば広場の管理運営について以下の方針が大阪市計画調整局より示された。

● 現在進行中のなんば広場管理運営の社会実験について、利活用によるにぎわい創出や地域環境保全については一定検証ができているものの、警備費等を含めた収支成立には至っていない。

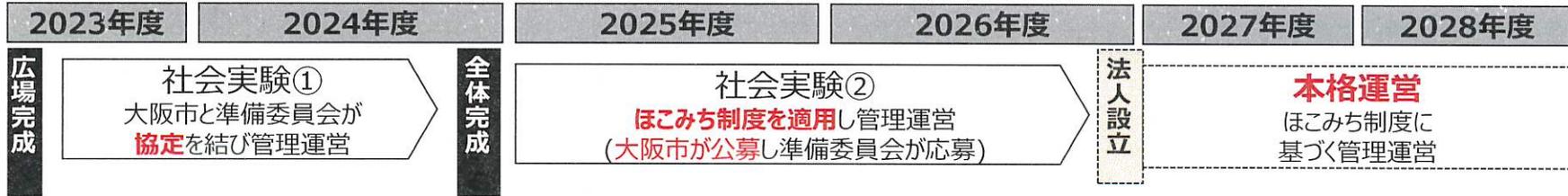
● 収支成立にはデジタルサイネージを用いた広告事業などの実施が必要であり、そのためにはほこみち制度の適用が必要となる。収益事業が拡充されることとなり、公平性・競争性担保のためにほこみち事業者は公募することを想定している。

● スケジュールは、最短で進められれば12月から1月頃に公募開始、来年度初頭からほこみち制度を適用した社会実験を開始したい。（警察協議等があるため確定ではない。）

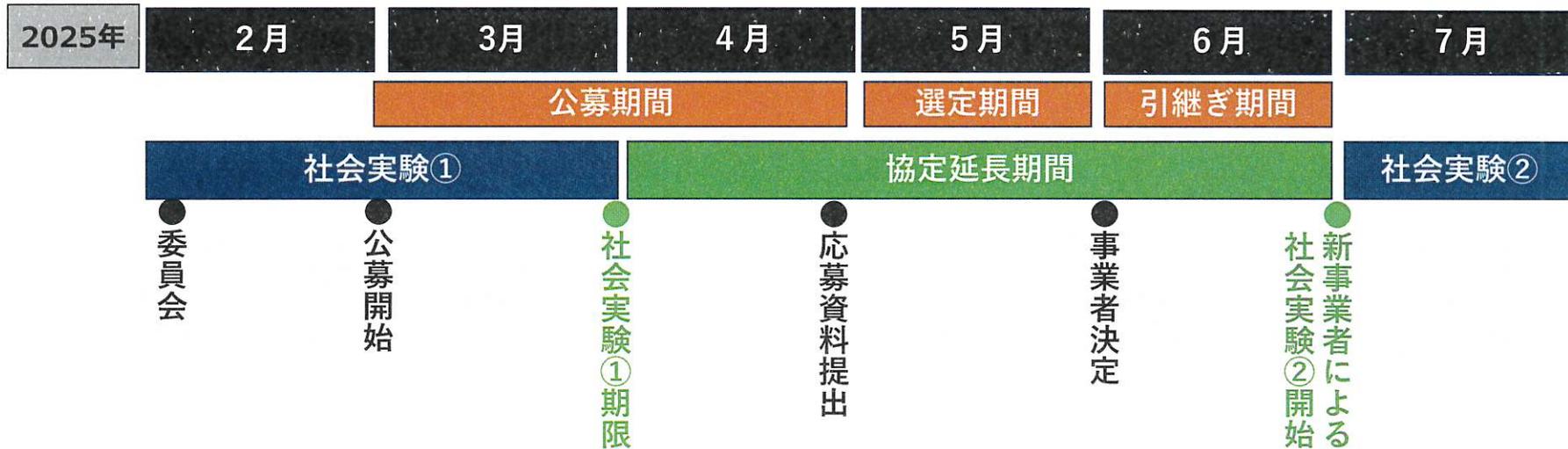
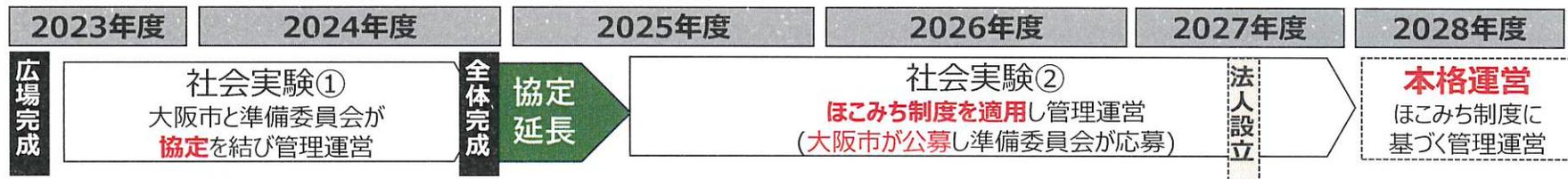
- 
- ・現時点で公募は開始されておらず、来年度初頭までにはほこみち事業者に採択されることが困難な見込みである。
 - ・現在大阪市と締結している協定の期限は今年度末までであり、新体制での社会実験開始と、現状の社会実験終了時期の間に空白の期間が発生する。

(1) これまで想定していたスケジュール

前回委員会提示スケジュール



現時点での事務局想定スケジュール



(2) 協定延長の覚書の締結について

・今年度末に迎える協定終了から、新ほこみち事業者へ移行するまでの間、当委員会が事業継続できるよう、現協定を延長するための覚書を締結したい。

資料②：「（仮称）なんば駅前広場等における管理運営の試行に関する協定書」の変更に係る覚書

※資料内、黄色ハイライト部分が2023年度に締結した現協定書から更新となる部分

■ 2024年度収支見込み（1月末時点）

【収入】

(円)

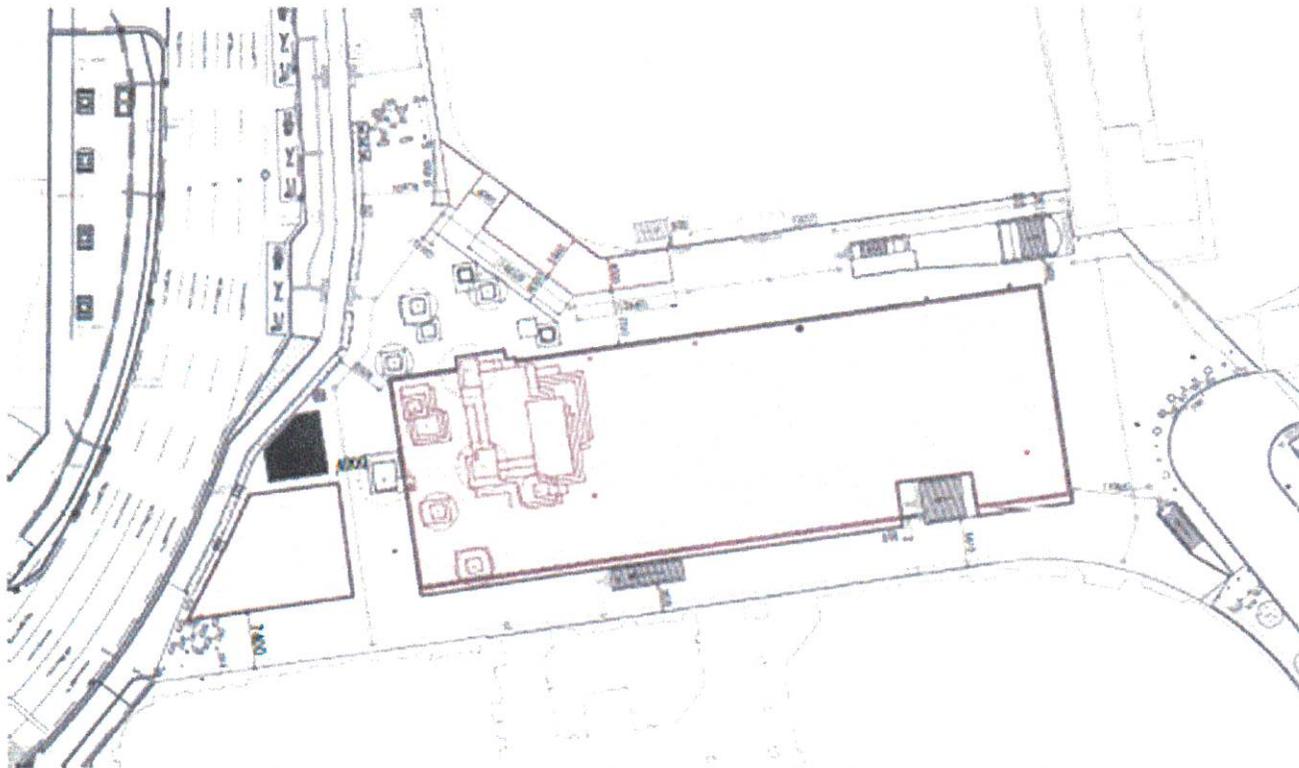
項目	金額(税込)
1 準備委員会拠出金	11,000,000
2 補助金	11,000,000
3 スペース利用	27,603,400
4 広告利用	0
5 視察代	764,362
6 なんぼるラボ(講演会型勉強会)	1,593
7 その他	5,309
8 2023年度繰越金	3,608,083
収入合計	53,982,747

【支出】

(円)

項目	金額(税込)	
地域環境保全	1 清掃費(ポイ捨て啓発含む)	1,293,325
	2 自転車マナー啓発費	1,500,000
	3 警備費(ハロウィン対策)	169,125
	4 滞留空間創出関連費	613,440
利活用	5 スペース利用関連費用	990,000
	6 広告事業関連費(準備費)	33,861
	7 催事実施費	27,521,889
広報	8 広報費	3,166,561
事務関連	9 事務費	18,215,365
	10 水道光熱費	208,391
	11 保険料	50,790
	12 税金	0
支出合計	53,762,747	

- ・2024年12月26日付で、なんば広場が歩行者利便増進誘導区域の指定を受けた。
- ・これにより、これまで課題であった主催者や内容の公共性の制限が不要となり、民間企業等が主催するイベントの実施や、協賛ブースなどイベント内での企業PRを趣旨とする表示が可能となった。
- ・イベントを受け入れやすい環境となったため、より安定した収入を得、事業推進できることが期待でできる。



なんば広場（仮称）歩行者利便増進誘導区域図

